



2022年8月2日

各 位

会社名 ダイ ト ロ ン 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 土屋 伸介
 (コード番号 7609 東証プライム)
 問合せ先 取締役 専務執行役員 管理本部長 毛利 肇
 (TEL.06-6399-5041)

2022年12月期 通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月9日に発表した通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	76,500	4,650	4,650	3,160	284.76
今回修正予想 (B)	83,000	5,400	5,500	3,780	340.56
増減額 (B-A)	6,500	750	850	620	—
増減率 (%)	8.5	16.1	18.3	19.6	—
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	72,341	4,196	4,325	2,953	266.18

2. 2022年12月期 配当予想の修正 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想		45円00銭	80円00銭
今回修正予想		55円00銭	100円00銭
当期実績	45円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	35円00銭	45円00銭 (普通配当35円00銭) (記念配当10円00銭)	80円00銭 (普通配当70円00銭) (記念配当10円00銭)

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、本日開示致しました「2022年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載のとおりとなりましたが、第3四半期以降につきましては経済活動の再開が進むものの、半導体や部品の供給不足、資源や原材料価格の高騰による世界的なインフレ圧力の強まり、ウクライナ情勢の長期化等の影響により不透明な状況が続くものと想定しております。

このような状況を踏まえて2022年5月9日に公表いたしました「2022年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の通期連結業績予想を修正いたしました。

なお、配当予想につきましては、当期の業績見通し等を総合的に勘案した結果、1株当たり期末配当を45円から10円増配し55円とし、本日決定いたしました中間配当45円と合わせて年間100円といたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上